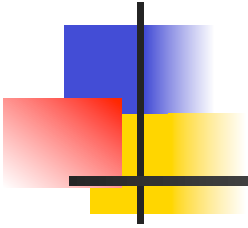


東北大学による東日本大震災 3 ヶ月後報告会
2011.6.10

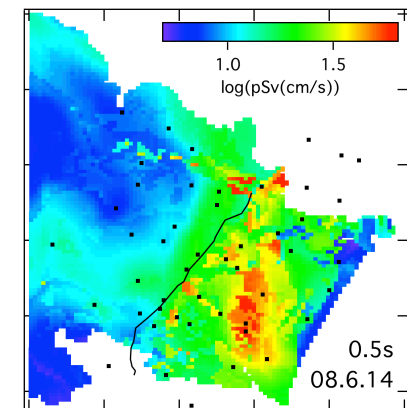
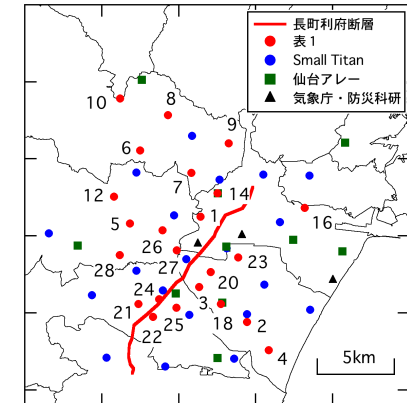


本震及び余震の揺れの分布

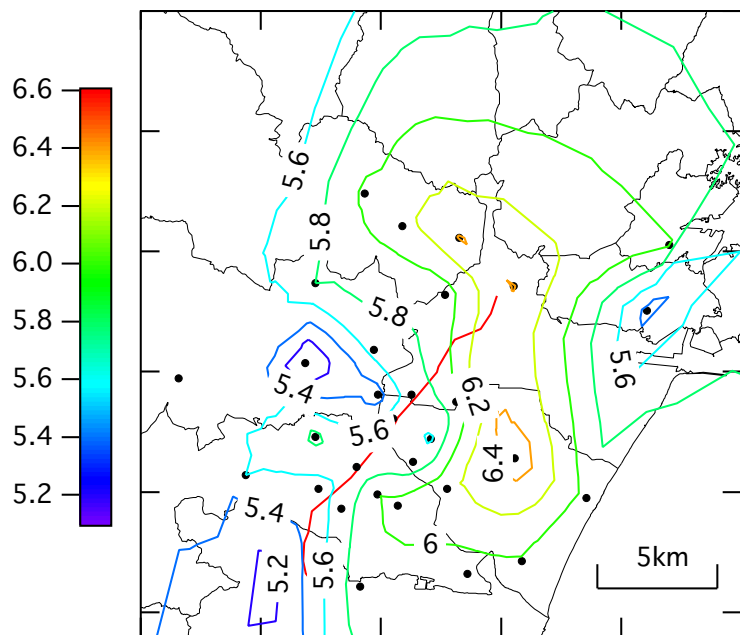
東北大学災害制御研究センター
大野 晋

内容

- 震動被害域における被害要因の検討には地面の揺れの情報が必要
- ↓
- 地震記録から地表での揺れの分布を推定
 - 観測点を補間
 - 地下構造の影響の補正



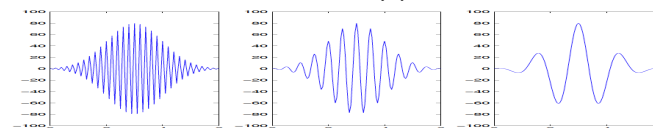
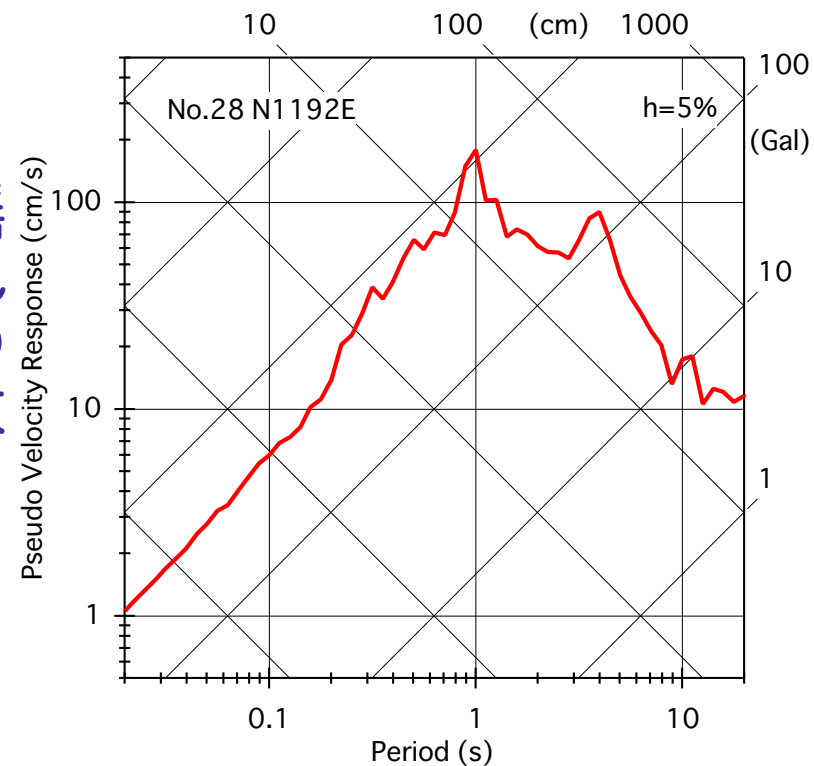
計測震度と応答スペクトル



仙台市内の震度
(東北大・東北工大観測点から算定)

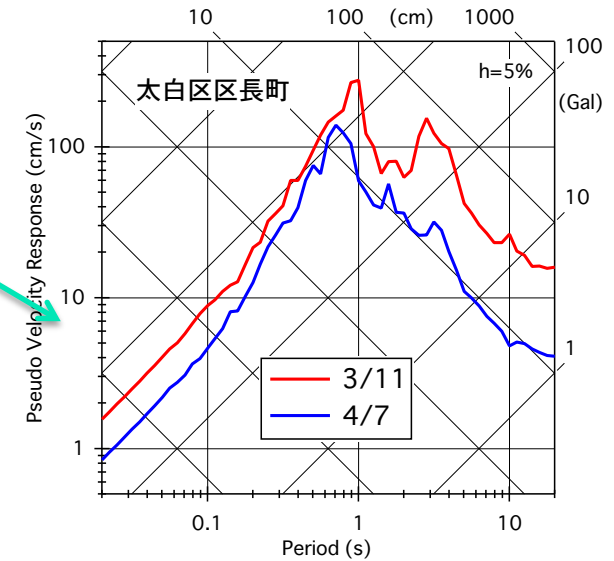
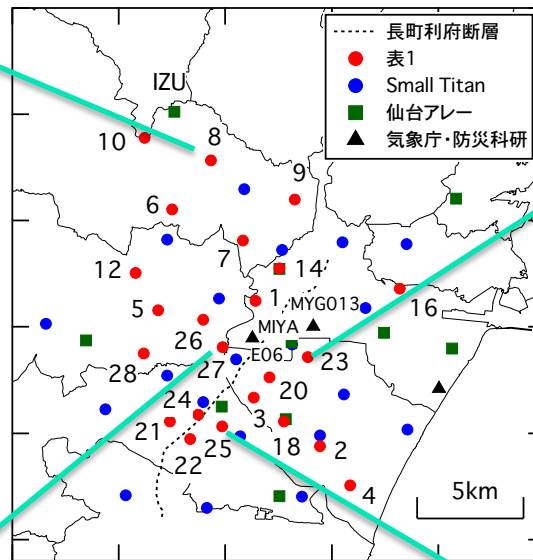
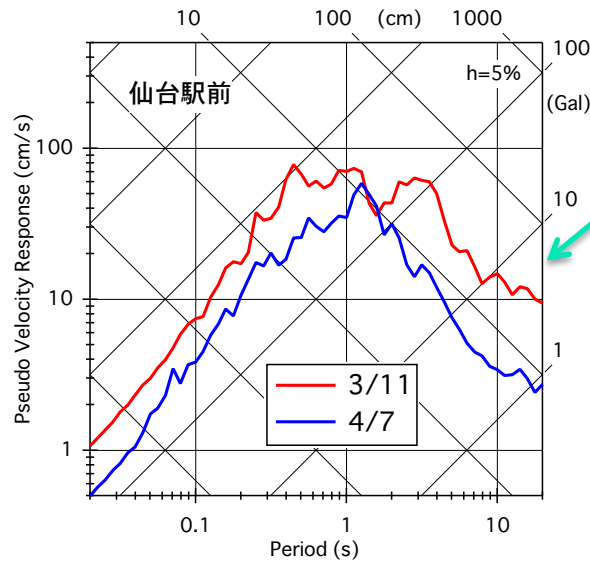
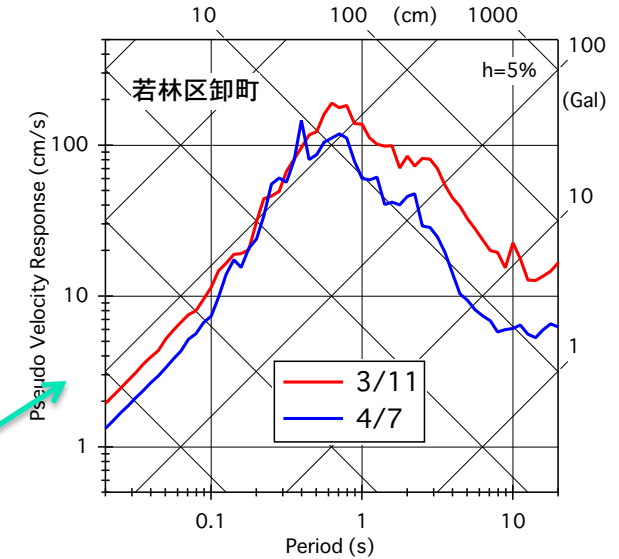
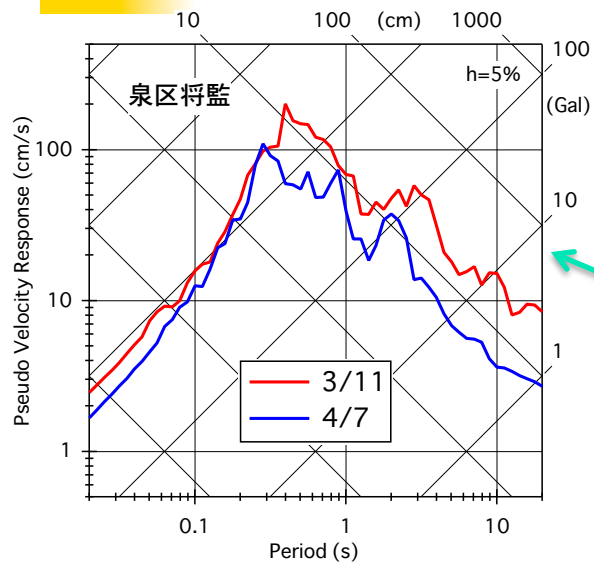


揺れの大きさ



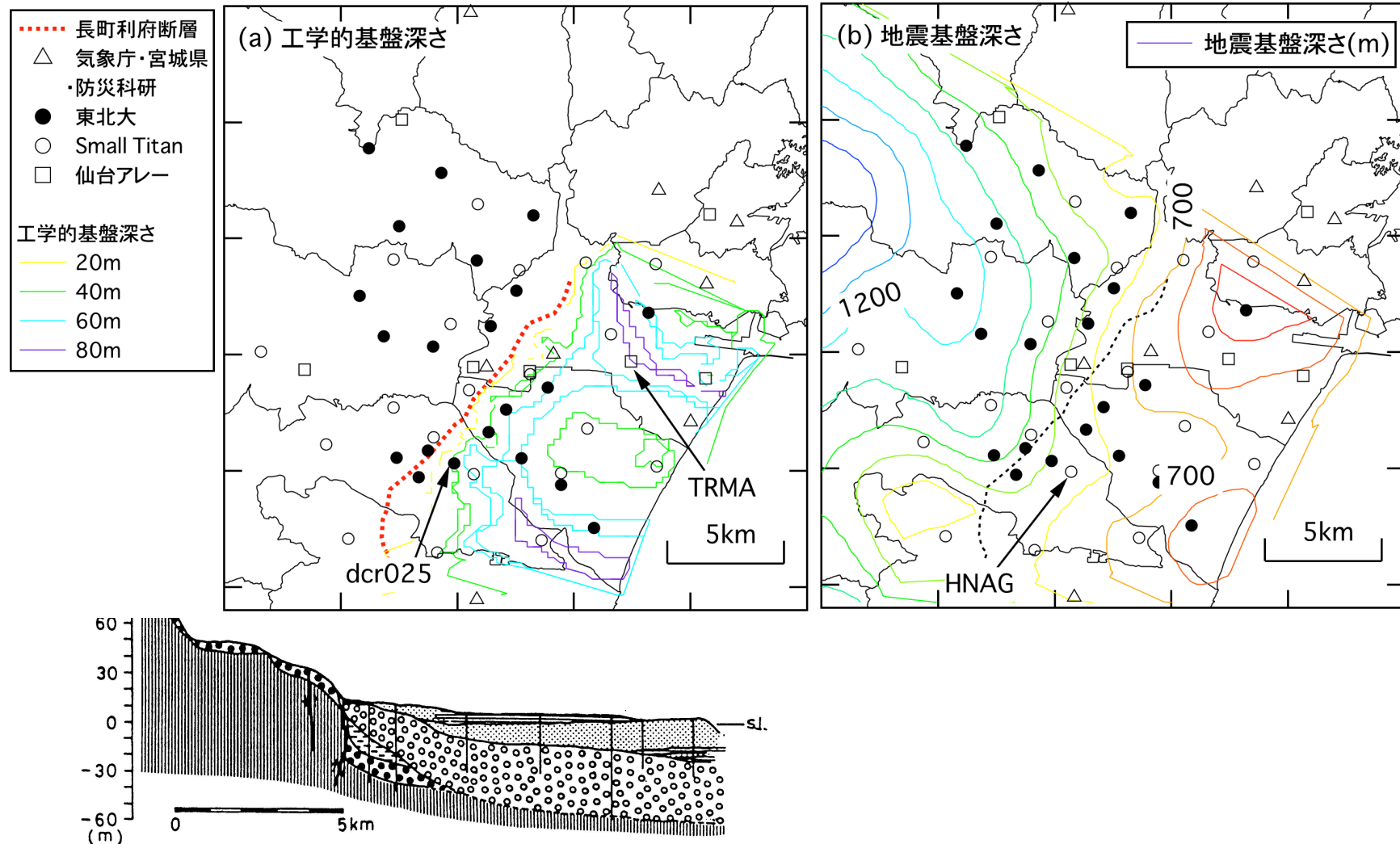
周期 (秒)

仙台市内のスペクトル(3/11,4/7)

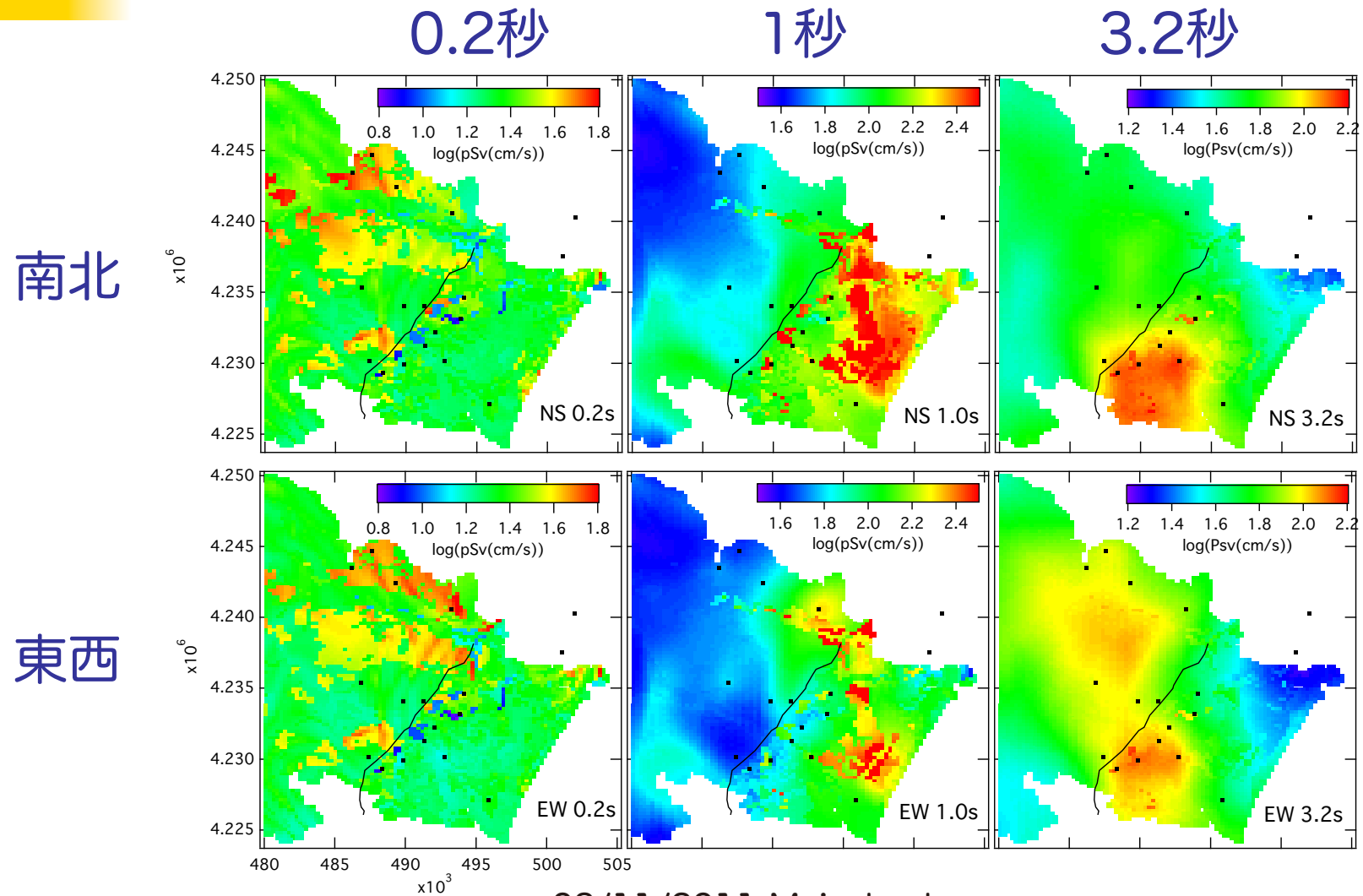


(東北大観測点)

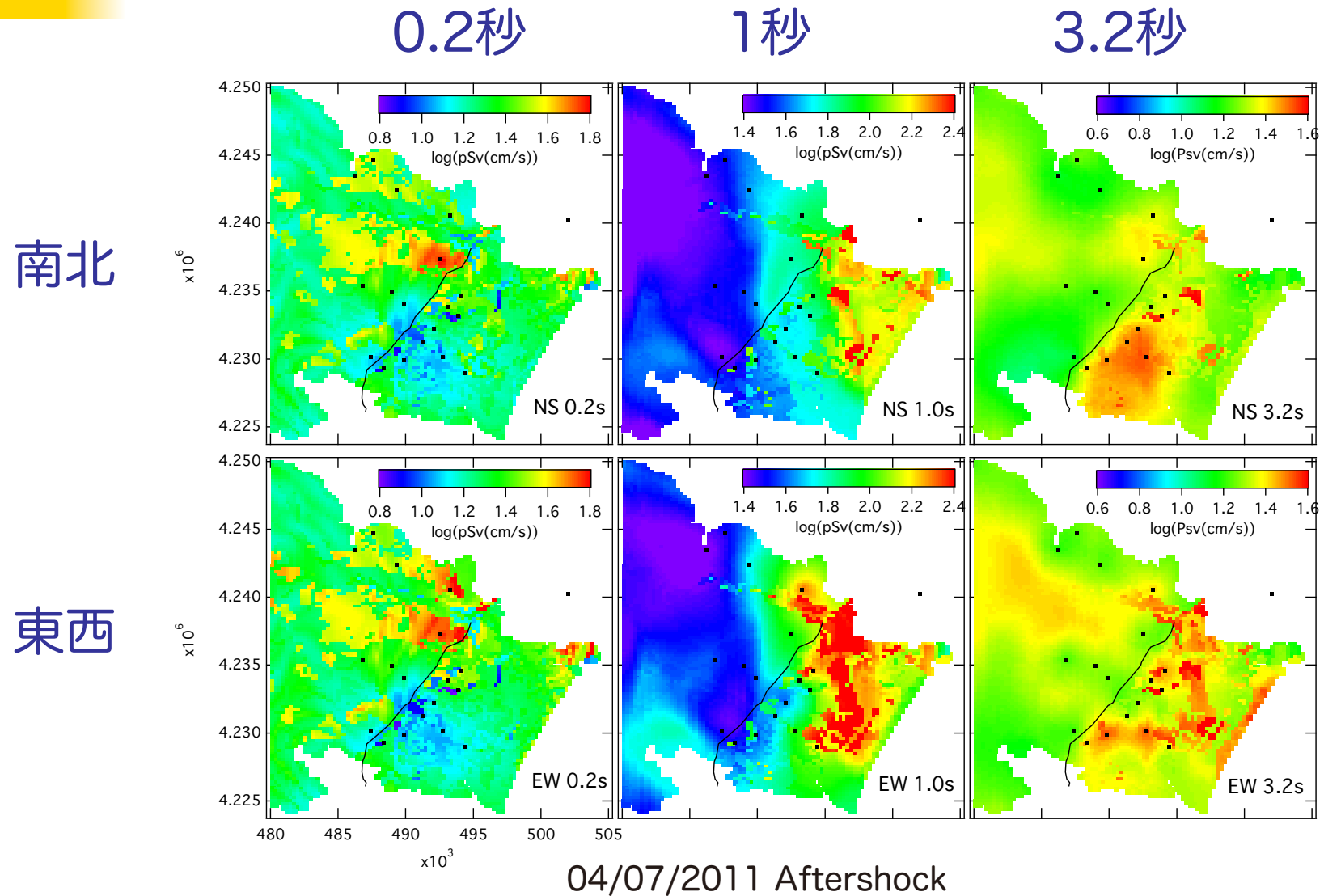
仙台市の地下構造



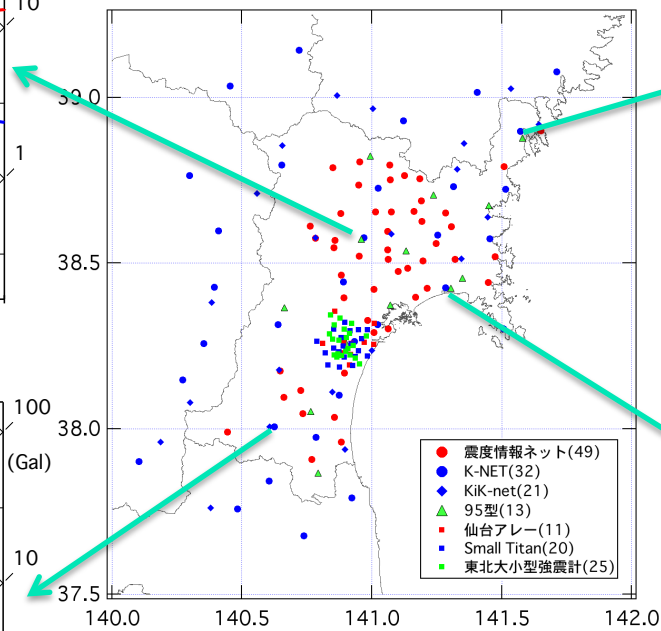
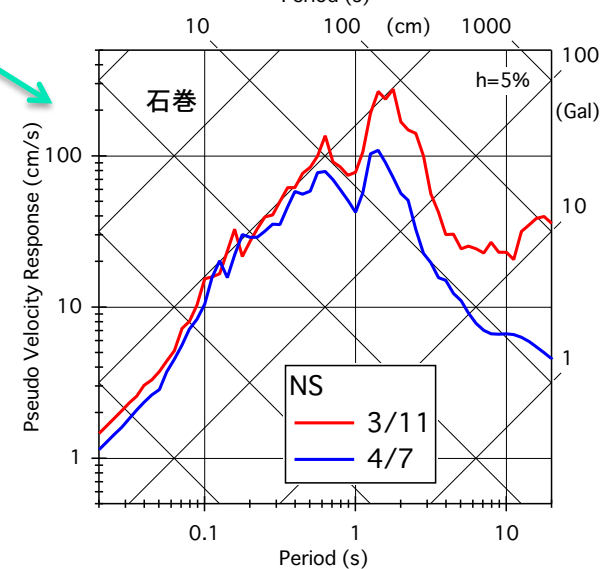
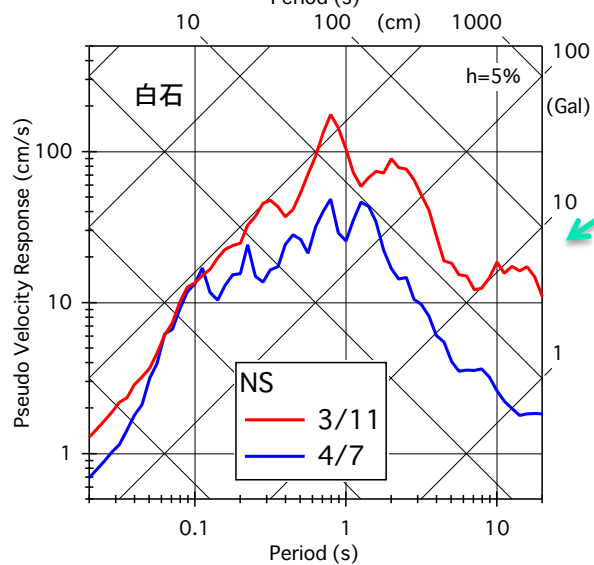
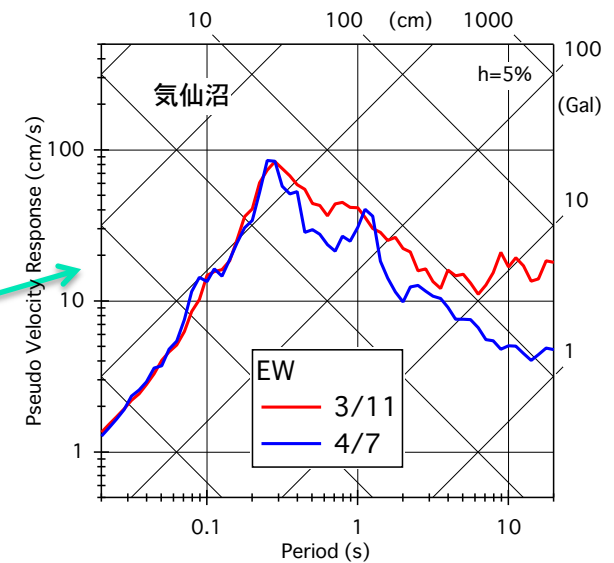
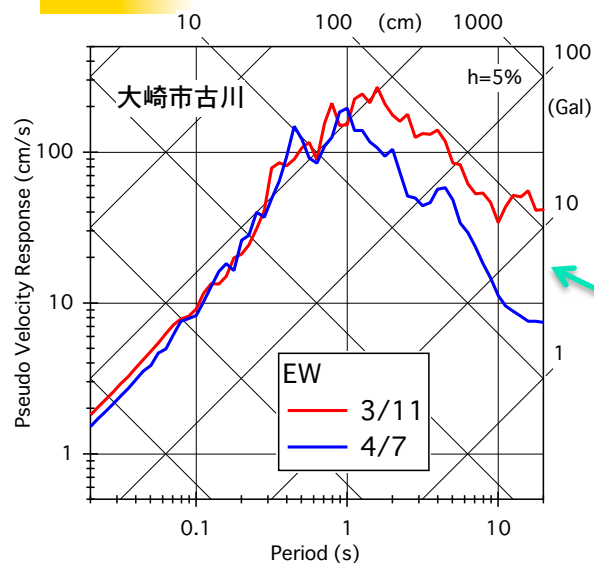
3/11仙台市スペクトル分布（暫定）



4/7仙台市スペクトル分布（暫定）

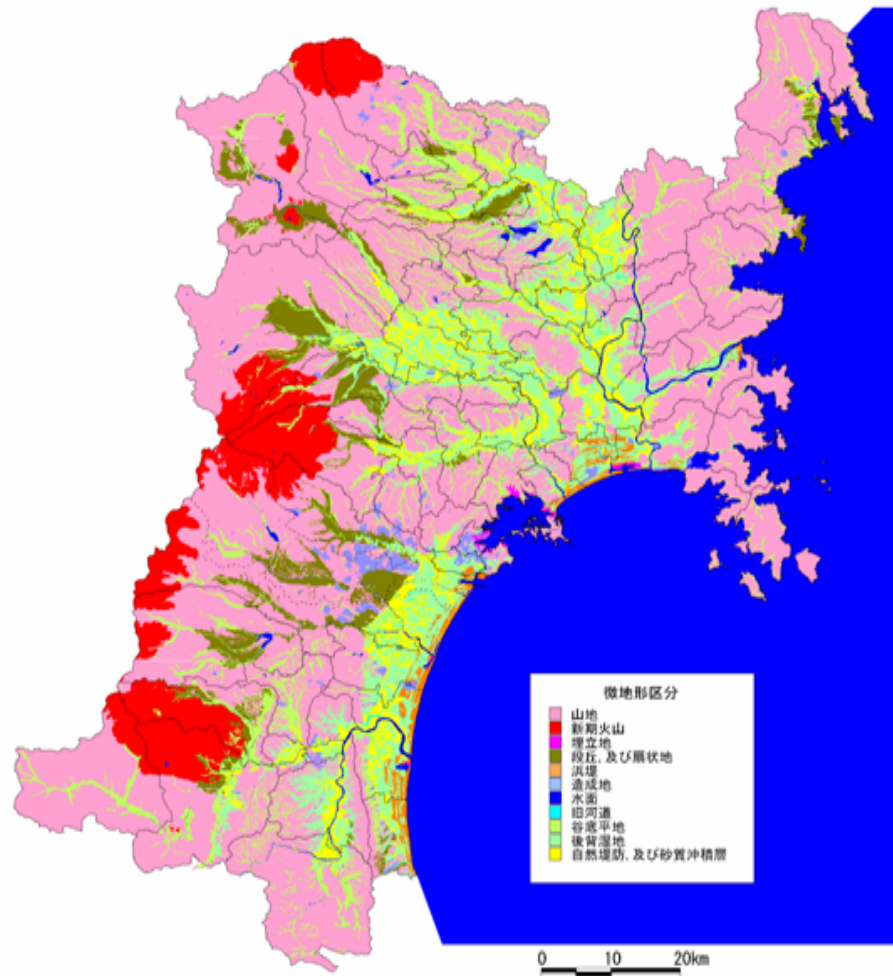


宮城県内のスペクトル(3/11,4/7)

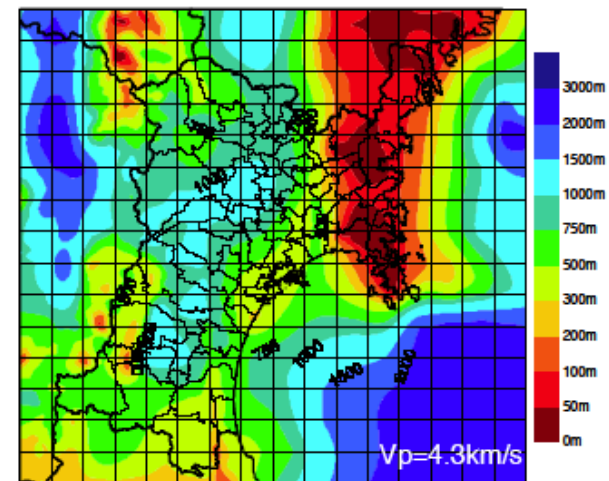
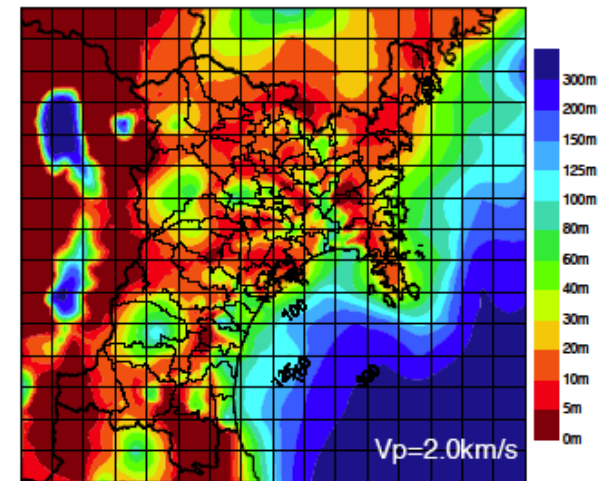


(防災科研観測点)

宮城県の地形と地下構造

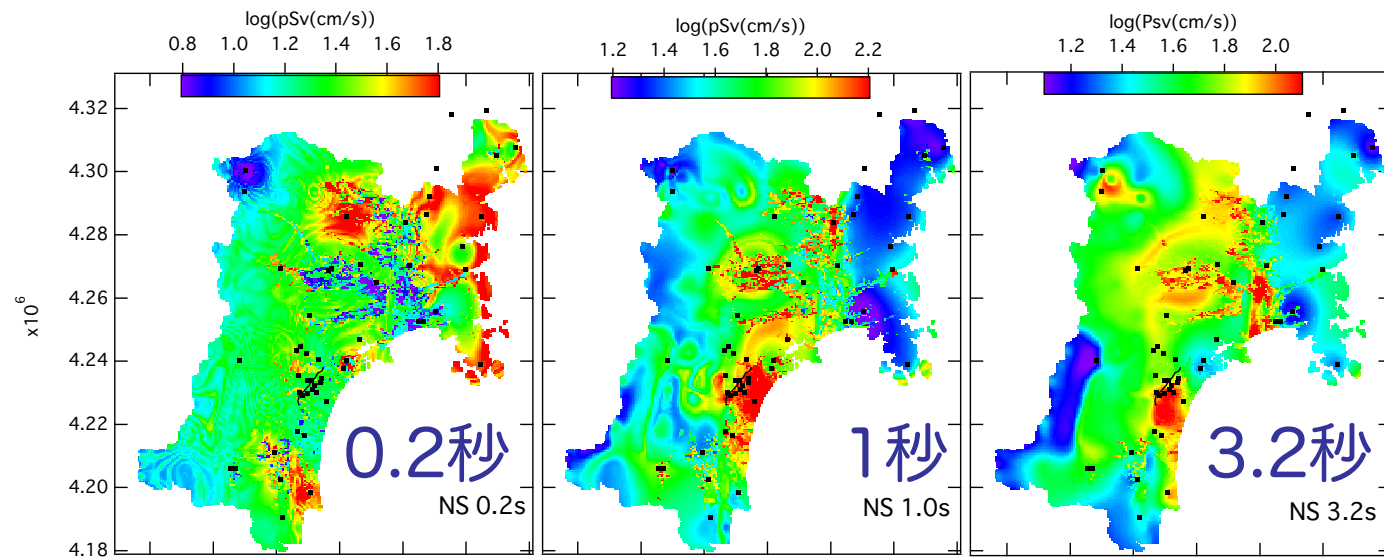


(宮城県)

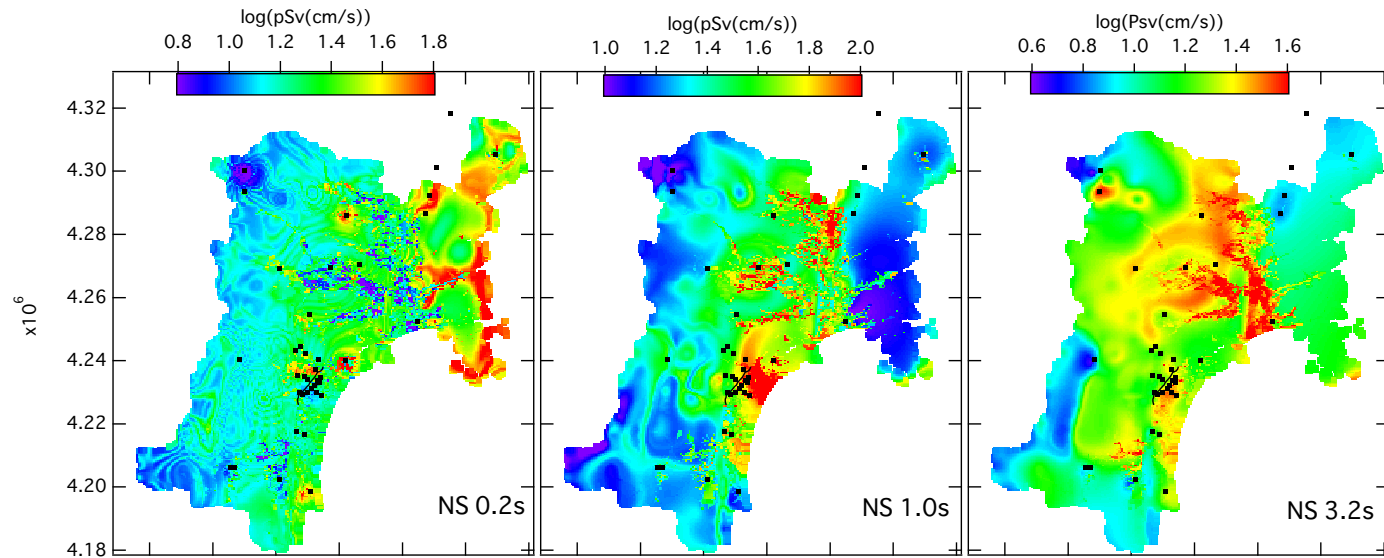


3/11,4/7宮城県スペクトル分布（暫定）

3/11



4/7





まとめ

- 地震記録から地表での周期別の揺れの強さを推定
- 今後
 - 他機関の地震記録を用いた精度向上
 - 被害要因の検討に利用

(東北大災害制御研究センター，防災科研，気象庁の記録を利用しました)